

平成 14 年度第 4 回幹事会議事録

開催日時：平成 15 年 3 月 6 日（木）11 時～15 時

開催場所：学士会分館 8 号室

出席者：佐々会長、吉松副会長、落合専務理事、中村前会長、広嶋総務部長、松浦編集出版部長、丸井事業計画部長、福岡国際部長、山崎研究調査部長、田口事業計画部長代行、前田北海道支部長、千葉東北支部長代行、小野中部支部長代行、岩尾九州支部長代行、太田 H.P. 整備委員長、永井事務局長

議 事：

1. 会長挨拶

2. 議事録確認（落合専務理事）

幹事会名簿の変更報告（新表彰委員長は藤田壽雄理事）

3. 議事

資料説明と質疑の後に、資料を一部修正して理事会への議題提出を了承した

平成 15 年度事業計画（案）および予算（案）

質疑応答：Q 研究発表会の特別セッションに「すべり面粘土」を追加できないか

A 時間の制約もあるので、今後検討する

Q 特別セッションについて公募を考えたかどうか

A 周知方法を検討する

その他、活性化を図るための運営方法について、討議を行った

追加説明：予算（案）では、表示されていない費目を追加する

来年度から、消費税が課税されるので、領収書類などを完備する

国際会員

経緯報告：昨年 12 月の理事会で ICL 加入が承認され、国際会員の運用について国際、編集出版、総務の 3 部での検討を要請された

検討結果：2 月 1 日の上記 3 部での討議結果が報告された

討議結果では、定款を変えずに、「(個人の)正会員、学生会員のオプションとする」と運営規則の改定だけで、対応可能と考える

運営方針：来年度から学会誌で会員を募集する（オプション会費は 3 千円）

会員サービスは、来年 4 月以降とする

サービス内容は、Web 版ジャーナルの閲覧、ICL 会誌の邦訳目次などの情報配信、紙媒体の特価販売、などを考えている

ICL 関連の会計報告を行う

「Landslide News」の発行に関する方針の変更

提案内容：独立採算での「Landslide News」発行は、経済的に難しい

発行体制を再編し、学会誌の「国際部担当ページ」に掲載する形態とする

「Landslide News」の内容を、毎号の学会誌に掲載し、速報性を高める

来年 7 月以降は、ICL 会誌の抄訳も掲載する予定である

いずれは英字誌の発刊を目指す

その他

- 学会誌の名称変更：「日本地すべり学会誌」とし、引用略称は「日地すべり誌」とする、という提案があり、討議を行ったが、結論には達しなかった
- 編集出版部の中期戦略（案）の報告
対象テーマの拡大、
総合化（成果発表、ニュースや講座などの情報提供、国際化対応など）
レベルアップ（査読体制の充実、投稿原稿の発掘）
- 四国支部設立の要望：「支部のあり方」を再検討し、四国支部設立の要望については事情を調査する
- ホームページ委員会報告：英文バージョンを整備し、今後もコンテンツの充実を図る
- 財政委員会報告：ダイレクトメールによるパンフレット配布で会員増を図る

以上

記録 広嶼 文責 落合